



町のイメージキャラクター
緑丸



▲ コーラス聖籠の杜によるオープニング



▲ 芸術・スポーツ文化のまち宣言

町制施行30周年 記念式典開催

～ 新たな一步を
 町民の皆さんと共に ～

7月28日(土)、町文化会館において、町制施行30周年記念式典が開催され特別功労者の表彰、芸術・スポーツ文化のまち宣言などが行われました。(関連記事2～3ページ)

町制施行30周年

記念式典開催

30周年記念特別功労などで多数表彰 まちづくりへの新たな第一歩を踏み出しました

今年8月1日に聖籠町は町制施行30周年を迎えました。それに先駆け、7月28日(土)聖籠町文化会館で町制施行30周年を記念した式典が行われました。

会場には案内した表彰関係者、来賓及び招待者のほかに、町民の皆さんも共にお祝いできるように設けた一般参加席に訪れた参加者により大勢の皆さんが出席されました。式典全体は大きく分けて、プロローグ(オープニング)、式典の部、アトラクションの部の三部構成。

町の広報ビデオ上映から町イメージソング「愛がとまる前に」のコーラスで幕を開けたプロローグが終わり式典の部が開会となりました。町長が式辞を述べた後、町制施行30周年を記念した町表彰では、様々な分野で、町の発展振興に寄与した功績顕著な個人・団体が特別功労者として表彰を受けられました。

この表彰については、日頃あまり目立たないながらも、地道に町のために活躍されている方々を幅広く表彰させて

いたきたいという町の観点から表彰を受けられる方は百名を超えるものとなりました。表彰はこのほか、直系三代で同一の生計を維持している世帯、町制施行30周年キヤッチコピー公募最優秀表彰もあわせて行われました。

また、「芸術・スポーツ文化のまち宣言」(今年3月町議会議決)の披露では、日頃から芸術やスポーツに親しみ、聖籠町が大好きだという方々の代表により声高らかに宣言文が発表されました。

アトラクションの部になると新キヤラクターとして緑丸の友達が初登場したことにより会場は和やかなムードとなり、最後は聖籠太鼓「響(さとおと)」による力強く躍動感あふれる演奏で記念式典の閉会となりました。

この記念式典を通して「元気なまち聖籠」をアピールすることができました。

これを今後のさらなる発展に向けたまちづくりへの新たな第一歩として、町はこれからも町民の皆さんとともに歩んでいくこととなります。



被表彰者を代表して高松道一さん謝辞



特別功労賞等の表彰(表彰の種別ごとに代表が登場しての表彰状授与となりました)



(町長式辞要旨)



本日の式典に際し、先人の歩みに対し、深く敬意を表すとともに、長年にわたり町政の発展と住民福祉の向上に献身的にご尽力いただいた方々の功績に対し、表彰状を贈呈させていただきます。

聖籠町が今日の発展を遂げることができたのも、歴代の町長、町議会議員をはじめ緒先輩方のご努力とご指導、関係機関のご支援、何よりも町民皆様の深い郷土愛と不断のご理解、ご協力の賜であります。

町が発展をとげたもう一つの背景に、新潟東港開発による亀塚浜など旧世帯もの集落移転を忘れることはできません。

町の歴史の中で、この集落移転は世紀の大事業であり、移転を余儀なくされた住民の皆様には先祖伝来の田畑などの財産を手放し、住み慣れた住宅と別れ、先祖の墓石を背負っての移転であり、心情を察するにあまりあるものであります。

現在の町が県下で誇れる財政基盤を保有しつつ、行財政の運営ができることは、この大事業にご理解とご協力を賜った町民皆様のお陰であり、未来永劫にわたり、町の歴史に刻みこまなければならぬものと考えます。

平成14年11月には、全国各地で市町村合併が推進される中、町民アンケートを実施した結果を尊重し、当面は合併しない自主・自立した独自のまちづくりを進めることを決断させていただきました。

真に住みよいまちづくりを進めるには、町民一人ひとりの力と知恵の集結が必要であり、自分達のまちは自分達の手で。そんな熱い思いに満ちたまちを目指し、平成16年4月に「まちづくり基本条例」「町民参加条例」を制定し、町民参加のまちづくりを推進してきました。

そして、町民と将来の町の姿と夢を育みながら、ともに課題化した町民意識を共有し、かつ、協働してサッカのまち・果樹の里・日帰り温泉さぶろん・電力のまちなど、新たなまちのイメージ化を図ることができました。

今後は、町政がより身近で開かれたものとなるように、住民自治の基本姿勢にたち、教育と福祉の充実や安全で安心して暮らせる地域防災体制や防犯活動などを強化し、町で生活する人々の思いや願いと向き合いながら魅力ある、まちづくりに誠心誠意努力してまいります。

おめでとうございます

町制施行30周年記念式典 表彰者一覧

1. 町表彰

【敬称略】

ア) 特別功労賞

種別	氏名
①自治功労 地方自治の振興に貢献し、その功績が特に優れた者	高松 春雄 二宮 一作 須貝 龍夫 阿部 孝一 小林 清光 大谷 昭司 高松 道一 駒澤 一男 手島 八郎 高橋 孝一 高橋 繁憲 宮下 聡 砂原 近衛 岩渕 卓惣 小川益一郎 齋藤シエ子 田宮 實 高木 光雄 坂上 誠一 高橋藤壽春 遠藤 博 中村恵美子
②産業振興功労 産業の振興に貢献し、その功績が特に優れた者	聖籠町観光協会
③教育・文化功労 教育、文化又はスポーツの振興に貢献し、その功績が特に優れた者	橋本 洽子 安達 行法 宮嶋 栄 青山 厚子 高崎 邦雄 渡邊 憲昭 稲田 市衛 宮下登志雄 渡邊 弘 渡邊久仁子 天野 秀一 五十嵐希代子 土田 麗子 治田 義則 小林 愛子 野澤登美子 松井 龍一 佐藤 伸一 渡邊 三志 高崎 則男 鈴木 和彦 安達 勝間 長谷川俊一 溝口 敏磨 高橋 正紀 遠藤 穰 赤羽 正春 小林八重子 高橋 俊昭 荻野 正博 小林とみ子 伊藤 義則 木村 英祐 小林 勇次 福島 定良 熊倉 弘基 田宮 香 今井 榮八 椎谷 良平 渡邊 浅徳 加藤 義勝 真水 淳 水戸部照夫 新保 良一 田子 了祐 遠藤 唯明 中島 演 中澤 ミチ 二宮 義則 中村 政雄 二宮 貞夫 宮澤 信男 堀 富雄 深井 一成 土田 廣昭 宮澤 徳昭 東北電力株式会社 東新潟火力発電所 せいろう共育ひろば みらいのたね ほか
④保健福祉功労 保健衛生、社会福祉、又は青少年の健全育成の向上に貢献し、その功績が特に優れた者	伊関やよい 木戸 利秋 吉井 美徳 堀 豊次郎 細野 勝藏 高口 善一 遠藤 夏江 聖籠町食生活改善推進協議会 吉田 エト 聖籠ライオンズクラブ 井上 勝 ほか
⑤生活環境功労 交通安全活動、消防活動、防災活動及び防犯活動に貢献し、その功績が特に優れた者	渡辺徳之助 高橋 一子 山田 敏夫
⑥その他の功労	藤井 清四 株式会社 聖籠タクシー 田村 春満 株式会社 北越銀行 堀 末太郎 東京聖籠会 ほか

イ) 直系三代で同一の生計を維持している世帯

鈴木 誠一 吉田 春雄 ほか

2. 町制施行30周年記念事業実行委員会表彰

ア) 町制施行30周年キャッチコピー公募最優秀賞

佐藤 光太郎



コーラス聖籠の杜による町イメージソング「愛がとまる前に」



「芸術・スポーツ文化のまち宣言」

代表して体育指導委員、聖空塾、親子ふれあい劇場実行委員会、聖籠太鼓「響」の皆さんにより元気一杯に読上げて発表



アトラクションの部
緑丸(中央)とともにその友達はなちゃん(右)が初登場

“はなちゃん”という名前は、こども園のこどもたちに考えていただいた中から決定しました。

(町の花「はまなす」の“はな”にも掛けています。)



アトラクションの部

聖籠太鼓「響」による記念演奏披露で閉会(最後は緑丸たちと共演)



実行委員会による、さくらんぼを使ったジェラートの試食コーナー
さくらんぼジェラートのつくり方(レシピ)は、町ホームページで公開しています。



大人気の緑丸



▲自動車ポンプ操法の部で準優勝を獲得した真野チーム

真野チーム準優勝！ 二本松チームも4位入賞

新潟県消防大会

8月5日(日)佐渡市佐和田多目的広場で行われた第58回新潟県消防大会ポンプ操法競技会において、ポンプ車操法の部に出場した聖籠町消防団真野チーム(第1分団第2班)が準優勝。小型ポンプ操法の部に出場した二本松チーム(第2分団第5班)も4位入賞を果たしました。

県大会において両部門で入賞を果たしたのは聖籠町消防団が初めてです。

また、両チームとも優勝チームとの得点が僅差だったことから来年の県大会では優勝を含めて更なる上位入賞が期待されます。

県大会結果

〔ポンプ車操法の部〕 出場9チーム

- 1位 新潟市北
- 2位 聖籠町
- 3位 魚沼市

〔小型ポンプ操法の部〕 出場17チーム

- 1位 長岡市栃尾
- 2位 小千谷市
- 3位 十日町市松代
- 4位 聖籠町
- 5位 南魚沼市六日町
- 6位 糸魚川市糸魚川



真野チーム班長・指揮者
吉田 智宏さん

5月の町操法大会から県大会までの長い間、関係者の方々には大変お世話になりました。大勢の人の協力と声援の

皆と一緒に県大会出場を誇りに

県大会準優勝おめでとう。目標を持って努力する、素晴らしいチームだと思います。これからも初心忘れずに一緒に頑張りましょう。そして、応援して下さいました皆さん、練習をサポートしてくれた皆さん、本当にありがとうございます。



伊藤分団長

真野チーム所属分団の幹部から一言



阿部副分団長

県大会準優勝おめでとう。これからも一致団結「真野チーム」で頑張ってください。ご家族の皆さんも長い間サポートありがとうございます。

お陰で、自分たちの操法を発揮することができました。選手一同感謝しています。真野チームの一員としてみんなと一緒に大会に出場できたことを誇りに思っています。



▲小型ポンプ操法の部で4位入賞を果たした二本松チーム

真野チーム 選手の皆さんから一言



1番員
池田 哲也さん

皆さんの心強い、ご支援、ご声援ありがとうございました。これからも日々精進し、さらに飛躍したいと思います。

優勝できなかったのは残念ですが、準優勝という結果を残せてうれしく思います。練習をサポートしてくれた皆さん、遠くまで応援に駆けつけてくれた皆さんのお陰です。練習に参加できない日もあり、迷惑をかけましたが感謝の気持ちでいっぱいです。



2番員
佐藤 博之さん

指導、応援、サポートしてくれた皆さんに感謝しています。ありがとうございました。真野チームのみんなにも感謝です。



3番員
高橋 健さん

素晴らしい仲間と、とても素晴らしい経験をすることができました。皆さんご声援ありがとうございました。



4番員
高橋 祐介さん

4月に入団し、3カ月の練習を目的の当たりにできました。努力が実を結び、周りを身をもって証明してくれた先輩方、そして周囲の皆さん、そして応援してくれた皆さんに感謝しています。



補助員
吉田 晃一さん



阿部 団長

一昨年に続く自動車ポンプ操法の部での準優勝。真野チーム本当におめでとうございませす。また、二本松チームも小型ポンプ操法の部で昨年か

ら順位を一つ上げ4位入賞おめでとございます。初の両部門での入賞を三市北蒲原地区、そして聖籠町に持ち帰ってくれたことを誇りに思っています。

選手は、5月から連日連夜、練習に励み、操法の技術を磨いてきました。その間、いろいろな苦労があったと思いますが、そんなときに地域、家庭、

周囲の団員の皆さんが一生涯命サポートしてくれたことに感謝します。そのお陰でこの新潟県消防大会での準優勝という輝かしい成績、そして4位入賞をつかみとることが出来たと思います。選手の皆さんよくやってくれました。おめでとございます。

是非、来年の大会に向けて、またいつもの前向きな姿勢で頑張ってもらいたいと思います。今後は、真野チーム、二本松チームともに聖籠町全体の消防力の強化に尽力されることを期待しています。

初の両部門入賞 周囲のサポートに感謝



二種目入賞おめでとございます。聖籠町消防団は、町制施行30周年の節目の年に自動車ポンプ、小型ポンプの両部門での県大会出場を果たし、両部門そろっての県大会入賞を目標に掲げ、春から厳しい訓練に耐えてきました。その結果、県内どこの市町村も成しえなかった真野チ

指導にあたった分署職員も消防人生の中で良い経験をさせていただき、選手に感謝しています。

今後も、聖籠町民の安心安全確保のため、常備消防と消防団が一体となった消防活動を展開し、地域住民から信頼される消防を目指して参ります。



石井聖籠分署長

偉業達成

消防人生で良い経験に

指導にあたった分署職員も消防人生の中で良い経験をさせていただき、選手に感謝しています。

今度も、聖籠町民の安心安全確保のため、常備消防と消防団が一体となった消防活動を展開し、地域住民から信頼される消防を目指して参ります。

広島平和記念式典派遣事業

聖籠中学校二年生が恒久平和を願う

「原爆死没者慰霊式並びに 平和祈念式」に参加

非核平和都市宣言の事業の一環として、核廃絶と地球平和に寄与する人材育成を図るため、中学生の代表四人が原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式に参加しました。

式典では、広島市長による平和宣言が行われ、核保有国の軍縮が進まず、核実験など核拡散の動きが続く世界情勢に「指導者たちが、被爆者のメッセージに背を向けている」と厳しく批判し、また、日本政府に対しては、核廃絶の原点となる「被爆の実相と被爆者の哲学を謙虚に学び、世界に広める責任がある」と述べました。

生徒たちは、式典会場から全世界に向けて発信される平和のメッセージを聞き、改めて平和の大切さ、核兵器の脅威と恐ろしさを感じたようでした。

生徒たちの平和記念式典派遣事業に参加した感想を紹介します。



未来に伝えていきたいこと

佐藤 眞美

昭和二十年八月六日午前八時十五分、広島に一つの原子爆弾が投下されました。長さ三メートルという小さな爆弾は一瞬のうちに何もかも消し去ってしまいました。私たちは決してそのことを忘れてはいけません。それは命が何物にも変えがたい存在だからです。

私はこの三日間で多くのことを学びました。その中で強

く感じたことがあります。それは、怒りや憎しみは何も生み出さない、ということだと思います。

原爆が投下され、人々の心の中には、怒り・悲しみ・不安、多くのものが渦まいていったと思います。仕返ししたい、そう思う人も少なくなかったと思います。それなのに広島の人々は、仕返しをしませんでした。自分たちががまんすればこの怒りや憎しみの連鎖がおわる、怒りは更なる怒りを生み出すだけで何の意味ももたない、という事を知っていたからこそ、自分たちがどんな目にあっても仕返しをしなかつたのだと思います。

そして広島は、私たちに多くのものを残してくれました。原爆ドームや、資料館などです。それらは原爆を知らない私たちに、原爆の残酷さを教えてくれます。

今年で投下されてから六十二年になります。被爆者の年齢もあがってきています。もし、原爆を体験した人がいなくなってしまうたら、誰がこれからの子どもたちに原爆の残酷さを伝えられるでしょうか。私は今回の派遣事業で感じた事を、沢山のの人に伝えていきたいと思っています。私と同じように、式典に参加した人が自分のまわりの人に伝えていけば、沢山の人が原爆について理解していけると思いま

す。そして沢山の人が原爆を否定できる世の中を築いていきたいと思っています。

原爆で学ぶ事

前田 瑞貴

今から六十二年前、昭和二十年八月六日午前八時十五分に、原子爆弾といわれる核兵器が広島に投下されました。そして一瞬のうちにすべてのものを消しきりました。

投下した理由、それは原爆の威力をはかりたいといったアメリカの自分勝手な思いからでした。それで天候がよく、地形が平らな広島県が選ばれたのです。このような理由で約十四万人の罪なき命がなくなつたのです。罪なき命を一瞬にして奪つた原爆を僕は絶対に許してはいけなと思っています。

原爆ドームは唯一残された戦争のつめあとです。広島の人達にとっては見たくない存在なのになぜ残すのか、それは二度とこのような悲惨な戦争をくり返してはならないといった願いそして核兵器の廃絶・平和の呼びかけなのだと思います。

今回僕はこの原爆で学ぶことをこれからの学校生活にかすことはできないのかといった考えで参加しました。平和式典で、二人の小学生



がスピーチしました。そのスピーチの内容には、「いじめ」についてもありました。僕達の学校でも、「いじめ」はあります。「死ね」といった悪口、ちよつとしたいらだちで公共物を破損する、これが、僕達の学校でおきている悪い出来事です。「死ね」といった悪口は、命の大切さを知っていれば、絶対にではこない言葉です。公共物の破損も、自分のストレスを物につけず自分の好きなことを探し、実行することによって、なくなることをだと思います。

今僕達に出来る事

それは争いのない日々をつくる事ではないでしょうか。どこかでいじめや公共物の破損、悪口を言っているのを見かけたら、見て見ぬふりでな



山崎さん 前田さん 佐藤さん 五十嵐さん

く、積極的に止める、そしてただ一日を流れるように過ごすのではなく、その一日の中で、自分が出る事を探し、実行していくことが、争いのない平和な日々を作り出す事につながると思います。人は想いをちゃんと伝えることができれば争いにはつながらないのではないのでしょうか。僕達が争いをつくらないためにも、三日間で学んだことを生かし、今後の生活に役立てていきたいと思えます。争いはなにも残さない。このことを頭に刻み、平和な日々を作っていきたいと思えます。

原子爆弾による悲劇

五十嵐 香穂

『原子爆弾』とはアメリカ合衆国が最初に開発した核兵器です。原爆は一九四五年に広島市に投下され、また長崎市にも投下されました。

これらの原子爆弾は大量の放射線を放ち、放射能を有する塵などを大量に排出された為に被害は熱風や爆風だけに留まらず、『原爆症』と呼ばれる放射線障害・白血病・癌などの大きな病気を被爆者に引き起こし、その影響は現在も続いています。

二〇〇七年八月六日、この日は『広島平和記念式典』に参加しました。

私はここで『献花』というものを行ってきました。式典には被爆者・遺族・世界各国代表者・広島市民の様々な人達が参加していました。八時、式典が始まりました。開会式が終わわり、原爆死没者名簿が挙げられました。

沢山の人々がたった一つの爆弾でこの世を去ってしまったのです。

次に広島市長・遺族代表の方々のお話を聴きました。その話はあまりにも過酷で、痛々しくて聞いていただけで涙腺が緩み、改めて原子爆弾という核兵器の恐ろしさを感じました。そして核兵器は存在してはならないものだと思います。

いました。八時一五分、『黙とう・平和の鐘』というのを行いました。私たちはその場に立ち、下を向き手を合わせこの先広島がずっと平和であるよう祈りました。

その後、広島市長から『平和宣言』というのを聞きまし。先ほどの話より原子爆弾というのがどのくらい恐ろしいのか、どのくらいの被害を生むのか、読み上げられていく度に私の頭の中に数々の言葉が焼きついていきました。

平和への誓い、子ども代表の方がお話をしてく中で印象に残った事があります。強力な核兵器によって敵国を脅し、戦争の意図を抑え込むという考え方を『核抑止論』といいます。私はこの考え方を卑怯だと思いました。

また、ポツダム宣言についてもそう思いました。日本に無条件降伏求める『ポツダム宣言』。宣言には日本がそれを受諾して降伏する為に重要と考えられていた天皇制存続の保証が記されず、また、原子爆弾の存在や使用を暗示する言葉もありませんでした。もちろん日本はポツダム宣言を受諾しませんでした。そうして広島に、長崎に原爆が投下されました。もし、日本がポツダム宣言を受諾していたらアメリカはどうしたでしょう？広島と長崎に原爆を投下

されずに済んだでしょうか？それとも受諾してもしなくても原爆は投下したのでしょうか？どちらにせよ、日本には不利な宣言だと思いました。これらの話を聞いて、今の私達が出来るということは広島や長崎に起こった悲劇を繰り返さないことを周囲の人に伝えていく事、世界の平和を永久に保ち続けていく事です。

未来に伝えよう

山崎 大地

今回僕は、広島に行ってきた。今まで知らなかったことを学びました。

一九四五年八月六日午前八時一五分。アメリカの戦闘機「エノラ・ゲイ」によって原子爆弾が落とされた。その原子爆弾による放射線、熱線、爆風によって広島は生き地獄となっていました。資料館で原爆写真や文章を見て二つのことにびっくりしました。

一つ目はコンクリートの壁にガラスが複数刺さっている物です。原爆のすごい風で建物の窓ガラスが全部割れコンクリートに複数刺さっていました。そんな物が飛んできたらひとたまりもないと思います。

二つ目は、熱線で全身火傷や皮膚が剥がれた模型や写真



を見てすぐかわいそうなんだけど怖いと複雑な気持ちになりました。

こんな被爆から六十二年。広島の人たちは「もうこんなことは繰り返してはいけません。」と世界から核兵器をなくそう。」と呼びかけ続けてきました。それなのに未だに核兵器を持っている国があります。そして未だにくだらない戦争をしている国もあります。そして今世界は平和を失いかけています。平和とは一体何でしょうか。僕は争いごとのないこと、「いじめ・暴力・犯罪」がないのが平和だと思います。今僕たちのまわりは、平和と言えるのでしょうか。「いじめ・犯罪」の絶えない今、戦争を知りそれを未来に伝えたいと思えます。

こどもの肥満症

— 後 編 —



聖籠町国民健康保険診療所
所長 丸山 貴広

新学期が始まり、子どもたちは元気に学校生活を送っていることと思います。

さて、先月に引き続き今回も子どもの肥満対策についてお話します。こどもの肥満の対策として、**1.授乳**、**2.食事**についてはすでにお話しました。今回は、**3.運動**、**4.体重測定**についてお話しします。



3. 運動

「この運動が良い」と決まったものはありませんが、体を動かすことを続けていくことが大切です。幸い聖籠町には、多くのスポーツクラブ、団体があるので、いろいろなスポーツを選択できます。また、運動はスポーツに限らず、おにごっこや犬の散歩でも構いません。とにかく続けることが重要です。「やらされている」と思わず、楽しみながらできることが続けられるかどうかの鍵になります。

運動する習慣が無い場合、いきなり長時間行くと体に多くの負担がかかり、けがのものととなります。10分から15分程度の短い時間でも、集中して継続させていくことが大切です。

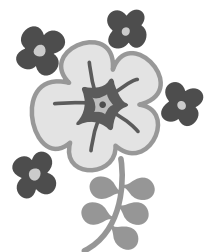
また、ある調査では、子どもが肥満の場合、一緒に暮らしている家族も運動をする習慣が少ないそうです。平日は仕事が忙しく、スポーツをする時間を作ることはなかなか難しいと思いますが、ここは大人が見本となつて、休日だけでも運動をするよう心がけましょう。

4. 体重測定

毎日体重を測定してグラフに記録すると体重の変動が分かりやすくなります。食事療法や運動療法の効果を自分で確認することができます。また、体重が増えた場合、何が原因だったのか考える機会を作ります。

5. その他

何事も自分の興味のない、つらいことは長続きしません。楽しみながら、遊び感覚のできる運動があれば、本人のやる気を持続させ、肥満を改善させる方向に向けることが出来ると思います。現在、肥満の子どもの対象にしたスポーツクラブは町内にありません。自分の運動能力を高めるスポーツ選手であれば、多少つらい練習も意欲的に参加できますが、体重を落とすために運動するとなるとモチベーション（意欲）は余りありません。子どもが楽しめるレクリエーションや遊び的な運動を行うプログラムやクラブが必要ではないのかなと思います。



また、「ほめる」という行動を上手に使ってください。他人からほめられると自信につながります。たとえ体重に変化が無くても、子どもが体重を減らそうと努力していることに気がついたら、「がんばっている姿を見るとうれしいよ。」とほめてあげて下さい。それが子どもの背中を押していくこととなります。目標が達成できたら、何かごほうびを用意しておくこともポイントです。

このように肥満の対策には、個人の努力のみでは困難が大きく、周囲の協力が大いに必要です。また、周囲（家族）の支えが本人に自信をつけさせ、肥満対策だけでなく、こどもの人間形成によい影響をあたえることと思います。



交通安全に関することは
役場生活環境課
☎27-1962(直通)

ちびっこ隊も一緒に

交通事故防止を呼びかけ



運転手さんにはパンフレットとうちわ、そして“事故なし(なす)”を・・・目指して美味しい“なす”の漬物を配布しました。

8月1日(水)夏の交通事故防止運動の一環として町では交通安全協会聖籠支部と交通安全母の会、交通安全指導員、新発田警察署と協力し、国道113号東港地内で、通過車両に対して事故防止を呼びかけました。蓮野こども園の園児6名も「交通安全ちびっこ隊」として加わり総勢40名が参加しました。運転手さんに、車を運転する際は早めに休憩をとったり、疲労運転にならないよう注意喚起したり、飲酒運転や無謀運転の追放、全座席シートベルト着用をお願いしたりしました。



9月は
「シートベルト着用
強調月間」



平成18年10月に行われたシートベルト着用率の全国調査によると、新潟県内の運転席の着用率は、高速道路では99.7%と高い着用率でしたが、一般道では89.5%と全国平均93.7%を大きく下回りました。

シートベルトやチャイルドシートは、万一の交通事故のとき、あなたと家族を守る大切な命綱です。車に乗ったら、後部座席も含めた全座席で、「カチッとベルト」を締める習慣をつけましょう。

ちなみに、昨年県内で発生した交通事故のうち、運転席でシートベルトを着用していなかった人が死亡する割合は、着用していた人の約34倍でした。



町の交通事故発生状況

区分	7月			1月~7月		
	発生件数	死者数	傷者	発生件数	死者数	傷者
平成19年	7	0	9	56	0	74
平成18年	6	0	15	51	0	75
増減	+1	±0	-6	+5	±0	-1

9月21日~9月30日
秋の全国交通安全運動

お知らせ

お問い合わせ先

町役場	☎27-2111
町民会館	☎27-2121
図書館	☎27-6166
保健福祉課(保健福祉センター内)	☎27-6511
診療所	☎27-1234

9月の行事

《保健福祉事業》

ところ 保健福祉センター

◆行政相談

11日(火)

☑ 役場総務課(内線223)

◆乳幼児健康診査・各種学級

○2歳児親子歯科検診

3日(月) 午後1時15分～

○育児学級

10日(月) 午後1時30分～

○マタニティーママの

リフレッシュ教室

11日(火) 午前9時30分～

○3歳児健診

27日(木) 午後1時15分～

○乳児健診

28日(金) 午後1時15分～

◆各種予防接種

(受付は午後1時10分～)

○三種混合予防接種

5日(水) 午後1時40分～

26日(水) 午後1時40分～

ところ 結いハート聖籠

◆弁護士相談(要予約)

27日(木)

◆心配ごと相談

5日(水)、19日(水)

☑ 町社会福祉協議会

☎27-6767

苗木を植えて 家庭の緑化をすすめてみましょう!!

町では町内の家庭の緑化をすすめるため、予算の範囲内で次のとおり苗木の配布を行います。
ご希望の方は、役場ふるさと整備課までお申し込みください。



■次のいずれかに該当する方
平成19年4月1日以降に住宅(二戸建)を新築また

は購入した方

・新しい家族の誕生や結婚などの慶事の場合

・家庭の緑化を推進する方

※家庭の緑化を推進する場合は1世帯につき1回限りです。

■苗木の本数

町指定の苗木から1回のお申し込みにつき2本以内です。

例1 モクレン2本

例2 ハナミズキ1本・マサキ1本

■苗木の種類

モクレン・ハナミズキ・ヤマボウシ・サルズベリ・ツバキ・サザンカ・キンモクセイ・マサキ・ナンテン・クロマツ

■申し込みから苗木配布までの例

※自動車運転免許等の身分を証明するものと印鑑をご持参ください。
お子様の誕生などで苗木配布を希望する場合

← 役場ふるさと整備課へ「苗木申込書」を提出

← 役場ふるさと整備課から「苗木引換券」の贈呈

← 「苗木引換券」を町指定苗木取扱店へ事前に電話等で連絡し持参

※「苗木引換券」の有効期限は発行日から1年以内です。

← 町指定苗木取扱店から苗木を受け取り、庭などに植える。

※当該苗木を良好に管理するとともに、快適な生活環

境の形成に努めてください。

※種類によっては、お取り寄せにお時間をいただく場合もありますので、事前に各取扱店にご確認ください。

■町指定苗木取扱店

・プラント4聖籠店

☎32-6200

・曾根建(株)

☎27-5111

・(有)栗原緑樹園

☎27-5300

・(有)聖光園

☎27-4339

・北越緑化(株)聖籠営業所

☎27-6665

・(株)市川組

☎27-7764

・(株)丸昭工務店

☎27-2335

■役場ふるさと整備課

☎27-2111

(内線231・235)

町長の動向

(主なものを抜粋)

9月

3日・中国ハルビン市外事弁公室本町表敬訪問
5日・長寿祝金贈呈
・新潟県共同募金会顕彰推薦委員会

6日・省エネビジョン検討委員会
・新潟県医療審議会

7日・町村会正副会長会議・役員会・決算監査

9日・交通事故死事故根絶・高齢者の交通事故抑止推進大会

10日・臨時議会(予定)
13日・全国町村会政務調査会外

14日・聖籠町敬老会
15日・日本赤十字社新潟県支部創立120周年記念大会

16日・新発田地域親善学童野球大会(予備日17日)
18日・9月議会定例会(予定)

22日・育樹祭
30日・NHKのど自慢

7月の届出

げんきなよい子

出生

赤ちゃん	保護者	行政区
龍音ちゃん	(山口 裕太)	次第浜
拓夢ちゃん	(濱村 晃一)	山倉
愛里ちゃん	(坂上 里智)	二本松
めいちゃん	(長谷川雄一)	山大夫
鈴笑ちゃん	(齋藤 光央)	蓮 潟
真緒ちゃん	(佐藤 義幸)	藤 寄
涼太ちゃん	(坂上 寛史)	蓮 潟
蒼依ちゃん	(高橋 吉知)	次第浜
妃莉ちゃん	(鶴巻 亮輔)	次第浜
流星ちゃん	(宮下 桂二)	亀 塚
唯花ちゃん	(渡辺 智浩)	山 倉
拓人ちゃん	(中村 伸也)	ひばりが丘

幸せ多い人生を

婚姻

新郎・新婦

新郎	新婦	行政区
鶴巻 亮輔さん	(須貝) 真紀子さん	次第浜
治田 義則さん	(佐藤) 真代さん	網代浜
吉井 伸明さん	(石川) 未果さん	丸 潟
飯田 昇さん	(石橋) 愛さん	別 條
圓山 暢之さん	(中野) 理絵さん	蓮 野

ごめいふくをお祈りします

死亡

氏名

氏名	年齢	行政区
小嶋 芳太郎さん	(89歳)	山 倉
坂上 理策さん	(74歳)	二本松
平野 ハナさん	(90歳)	次第浜
本橋 イワノさん	(79歳)	亀 塚
稲田 留藏さん	(85歳)	藤 寄
渡辺 金次さん	(79歳)	次第浜
高橋 進さん	(63歳)	次第浜
阿部 キヤさん	(90歳)	亀 塚

(注1) 届出の際にご承諾の押印をいただいた方のみ掲載しております。
 (注2) 略した文字で掲載してあります。
 戸籍の氏名と異なることがあります。
 ご了承ください。

聖籠町国民健康保険診療所

☎ 27-1234

町診療所における院内の診療及び在宅医療の維持並びに看護業務の充実などを総合的に検討し、医薬分業を行うこととなりました。つきましては、9月10日(月)より院内調剤から院外処方に変更いたします。診療所で処方せんを受け取り、院外の薬局ですべてのお薬を調剤していただくこととなります。ご理解の程よろしくお願ひ申しあげます。

町診療所から院外処方のお知らせ

入札結果

入札日 平成19年7月11日～7月30日

件名	契約額(円)	業者名	納入完了日又は工事(委託)期間最終日
1 改第5号 山大夫聖籠山線外1路線道路改良工事	2,730,000	(有)土田組	平成19年10月4日
2 海岸砂防林等草刈業務委託	3,769,500	(株)丸昭工務店	平成19年9月19日
3 公下工第48号 大夫121-3号管渠整備工事	2,047,500	曾根建(株)	平成19年9月24日
4 舗第6号 網代浜次第浜線地区画整理事業道路接続舗装工事(その1)	2,037,000	(株)岩村組聖籠支店	平成19年8月30日
5 舗第7号 網代浜次第浜線地区画整理事業道路接続舗装工事(その2)	2,152,500	(株)岩村組聖籠支店	平成19年8月30日
6 東山団地風呂釜取替工事	3,360,000	(株)カトウ工業	平成19年8月30日
7 庁舎空調設備改修工事設計業務委託	1,417,500	河内設備設計	平成19年9月29日
8 都市計画法事業認可変更申請図書作成業務委託	1,155,000	オリジナル設計(株)新潟事務所	平成20年3月15日
9 用第1号 次第浜阿房堀線道路用地測量業務委託	3,150,000	(株)岩測設計	平成19年11月19日
10 用第2号 網代浜町道下3号線道路用地測量業務委託	2,310,000	(株)信越測量設計	平成19年10月20日
11 聖籠町地域省エネルギービジョン策定業務委託	4,084,500	東北緑化環境保全(株)東新潟支社	平成20年1月31日
12 下水道台帳作成業務委託	9,450,000	オリジナル設計(株)新潟事務所	平成20年3月15日
13 公下工第11号 杉谷内第26・27マンホールポンプ設置工事	14,280,000	新明和工業(株)新潟営業所	平成20年3月22日
14 公下工第12号 杉谷内第28マンホールポンプ設置工事	6,090,000	(株)鶴見製作所新潟支店	平成20年3月22日
15 公下工第45号 杉谷内第29マンホールポンプ設置工事	7,035,000	(株)鶴見製作所新潟支店	平成20年3月22日
16 公下工第37号 杉谷内782号管渠整備工事	21,840,000	丸運・丸昭特定共同企業体	平成20年1月19日
17 特下工第9号 藤寄126号管渠整備工事	25,357,500	不測により随意契約(株)丸昭工務店	平成20年1月19日
18 消防防災用携帯無線機購入	1,309,350	新潟モリタ(株)	平成19年9月30日
19 網代浜海岸線背後地造成・駐車場整備路線測量業務委託	2,079,000	(株)聖測コンサルタント	平成19年10月31日
20 中の橋真野線舗装補修工事	1,365,000	(株)下越道路	平成19年8月27日
21 改第8号 加治川線歩道設置工事	1,995,000	(株)岩村組聖籠支店	平成19年10月6日
22 消第2号 杉谷内甚五郎組線消雪パイプ設置工事	5,250,000	(株)市川組	平成19年11月28日
23 下水道施設資産台帳作成業務委託	6,300,000	オリジナル設計(株)新潟事務所	平成20年3月15日

'07下越地区動物フェスティバル開催

(社)新潟県動物愛護協会下越支部では、動物愛護週間にあわせ、「下越地区動物フェスティバル」を下記のとおり開催します。

☑ 9月22日(土)

午後1時から午後3時30分

☑ 新発田市カルチャーセンター前広場

☑ 中央公園南広場

☐

- ・長寿動物飼育功労者等の表彰
- ・盲導犬ユーザーの講演
- ・警察犬の模範演技
- ・スポーツドッグ紹介
- ・動物ふれあいコーナー(犬、仔牛、ポニー等)
- ・ポニー乗馬体験
- ・動物なんでも相談コーナー(健康、美容、犬のしつけ等)
- ・各種紹介(盲導犬、協会活動、犬のしつけ等)コーナー
- ・各種パネル展示
- ・協賛団体物品チャリティー販売

※雨天の場合は、屋外行事は中止、表彰のみの実施となります。

📍 新発田地域振興局健康福祉環境部

下越動物保護管理センター内 (社)新潟県動物愛護協会下越支部

☎ 24-0207

下水道排水設備工事責任技術者認定試験及び受験講習会実施についてのお知らせ

～申し込みは役場上下水道課まで～

平成19年度下水道排水設備工事責任技術者認定試験を次のとおり行います。

【受験資格】(詳しくは、受験案内をご覧ください。)

次のいずれかに該当する人

- (1) 土木及び建築関係等の専門課程を卒業した人
- (2) 高校卒業以上で実務経験1年以上を有する人
- (3) 実務経験2年以上を有する人

【受験講習及び受験の申し込み】

■ 受付期間：9月3日(月)から9月14日(金)まで

■ 受付場所：役場上下水道課

(申込用紙等も上下水道課に用意してあります。)

■ 受験講習

☑ 10月24日(水)

午後1時30分～4時30分

(受付は、午後1時からです。)

☑ 新潟市産業振興センター

1階 展示ホール

受講料：5,000円

■ 認定試験

☑ 11月18日(日)

午前10時～12時

(試験会場入室開始は午前9時からです。)

☑ 新潟商工会議所 中央会館

受験料：3,000円

📍 役場 上下水道課

☎ 27-2111 (内線344)

📍 (財)新潟県下水道公社 総務課

☎ 025-271-1151

敬和学園大学からのお知らせ

オープン・カレッジ「英米絵本のたのしみ」

「ピーターラビット」や「ちいさいおうち」、「かいじゅうたちのいるところ」など、私たちが心から楽しませてくれている英米絵本の世界を、吉田新一先生が、映像を用いながら、4日間にわたって歴史的にたどり、ご紹介くださいます。

☑ 9月29日(土) 午後1時30分～午後4時

☑ 30日(日) 午前10時30分～午後4時

☑ 10月27日(土) 午後1時30分～午後4時

☑ 28日(日) 午前10時30分～午後4時

☑ 敬和学園大学

講師：吉田新一 児童文学研究者

☑ 成人

■ 参加費 5,000円(ご夫婦でご参加の場合は、お一人さま500円引き)

■ 定員 240人(先着)

■ 申込期間 9月28日(金)まで

📍 敬和学園大学

☎ 26-3625

オープンキャンパスのご案内

主に大学進学をお考えの高校生を対象とした、敬和学園大学を直接体験できる場です。高校3年生はもちろん、1・2年生の参加も大歓迎です。保護者のみなさまや社会人の方の参加もお待ちしております。

☑ 9月17日(祝)

午前10時30分～午後3時

(時間内の入退場自由)

☑ 敬和学園大学

☑ 授業体験、キャンパスツアー、模擬面接、サークル活動紹介、学食ランチ(無料)など

📍 敬和学園大学教務課入室

(TELフリーダイヤル 0120-26-3637)

税務財政課からのお知らせ

—住宅の耐震改修に係る固定資産税の特例措置について—

本年7月に中越沖地震により、震源地に近い周辺市町村の家屋は大変な被害に遭われました。なかでも、半壊又は全壊となった家屋は築年数の古い家屋が大多数でした。このところ地震が頻発していることから、今後起こりうる地震に備え耐震改修工事を考えておられる方、又は、これから工事を実施される方については昨年の9月広報でもお知らせしましたが、次のとおり固定資産税に係る特例措置がありますので、再度お知らせいたします。

※平成18年の税制改正により、昭和57年1月1日以前に建設された住宅について、建築基準法に基づく現行の耐震基準(昭和56年6月1日施行)に適合する改修工事を実施した場合、以下によりその住宅に係る固定資産税額が2分の1に軽減されます。

1. 軽減期間

- ①平成18年初から平成21年末の間に耐震改修が完了した場合、翌年度分から3年間軽減されます。
- ②平成22年初から平成24年末の間に耐震改修が完了した場合、翌年度分から2年間軽減されます。
- ③平成25年初から平成27年末の間に耐震改修が完了した場合、翌年度分の1年間軽減されます。

2. 対象となる住宅の要件

昭和57年1月1日以前に建設された住宅が対象となります。また、併用住宅については、居住部分が住宅全体の2分の1以上の併用住宅が要件となります。

3. 耐震改修の要件

現行の耐震基準(昭和56年6月1日施行)に適合する耐震改修を実施することと、併せて耐震改修費が30万円以上であることが要件となります。

4. 軽減の対象

- ①耐震改修を行った住宅に係る固定資産税が対象です。
- ②併用住宅については、住宅(居住)部分に係る固定資産税が対象です。
- ③軽減対象となる固定資産税は、床面積で120㎡分までが対象です。このため120㎡を超える住宅は、120㎡に相当する固定資産税が対象です。

5. 申告の手続き

申告は、耐震改修工事完了後3か月以内に申告することが原則です。申告には、建築士、指定住宅性能評価機関、指定確認検査機関、建築主事(県地域整備部)のいずれかが発行した耐震基準適合証明書を添付し、町税務財政課に申告して下さい。

申告書は、町税務財政課に用意してあります。

☑ 役場税務財政課税務係固定資産税担当

☎ 27-2111 (内線144)



けんたろうお兄さん

☑ 新発田地域広域事務組合
☎ 26-1501

入場は無料です。

また、特別ゲストとして「だんご3兄弟」でお馴染みの速水けんたろうさんが出演し、発表会を盛り上げます。

します。

また、特別ゲストとして「だんご3兄弟」でお馴染みの速水けんたろうさんが出演し、発表会を盛り上げます。

します。

- ☑ 9月16日(日)
午前11時～午後4時
- ☑ 胎内市産業文化会館
- ☑ マーチングバンド、和太鼓、ダンスなど10団体以上の青少年達が元気いっぱい発表します。

新発田地域広域圏域や、隣接する地域において、多様な文化活動に取り組む青少年などの団体が、日ごろの活動や練習の成果を発表し、お互いに交流を深めます。

第5回青少年文化交流発表会開催

平成20年4月から始まる

「後期高齢者医療制度」って？

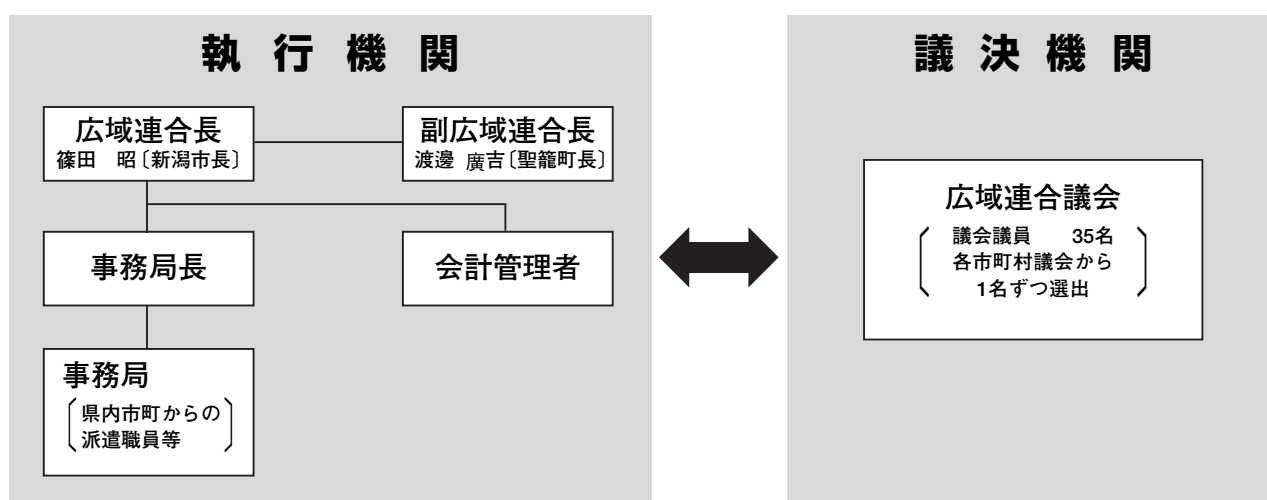
～ 制度の運営について ～

◆ 後期高齢者医療広域連合とは？

後期高齢者医療制度の運営を行うために都道府県ごとに設置された特別地方公共団体です。この広域連合は、後期高齢者の医療保険制度を市町村単位から都道府県単位に広域化することにより、財政基盤の強化を図り、安定した制度運営を行うことを目的としています。

新潟県後期高齢者医療広域連合は、平成19年3月1日に県内すべての市町村が加入し設立しました。

「新潟県後期高齢者医療広域連合」組織図



「パブリックコメント」 意見募集

新潟県後期高齢者医療広域連合広域計画(案)にご意見を

健康保険法の一部改正により、すべての75歳以上(一定以上の障がいのある人は65歳以上)の方を対象とした新たな医療制度「後期高齢者医療制度」が、平成20年4月から実施されます。

この制度を運営する新潟県後期高齢者医療広域連合では、このたび広域連合と各市町村が後期高齢者医療制度を適切かつ円滑に行うため、広域計画(案)を作成しました。

この広域計画(案)について、パブリックコメントを実施しますので、みなさんのご意見をお寄せください。

◆意見の募集期間

9月10日(月)から10月9日(火)(必着)まで

◆資料の入手方法

- ① 9月10日(月)から 役場町民課で閲覧・配布します。
- ② 広域連合ホームページ (<http://www.niigata-kouiki.jp>)

◆意見の提出方法

- 次のいずれかの方法で、新潟県後期高齢者医療広域連合へ。
- ① 郵便 (〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館本館内)
 - ② ファクス (025-285-3315)
 - ③ 電子メール (jim02@niigata-kouiki.jp)

◆その他

パブリックコメントの結果の公表は、10月下旬に役場町民課での閲覧・配布及び広域連合ホームページで行います。

◆お問い合わせ

新潟県後期高齢者医療広域連合 総務課企画係 ☎025-285-3221

広域連合と市町村の役割は？

後期高齢者医療制度の運営は、広域連合が運営主体となり、市町村と連携して行います。

広域連合の役割

新潟県後期高齢者医療広域連合が制度を運営する保険者となります。広域連合は保険料の賦課や医療を受けた時の給付などを行います。

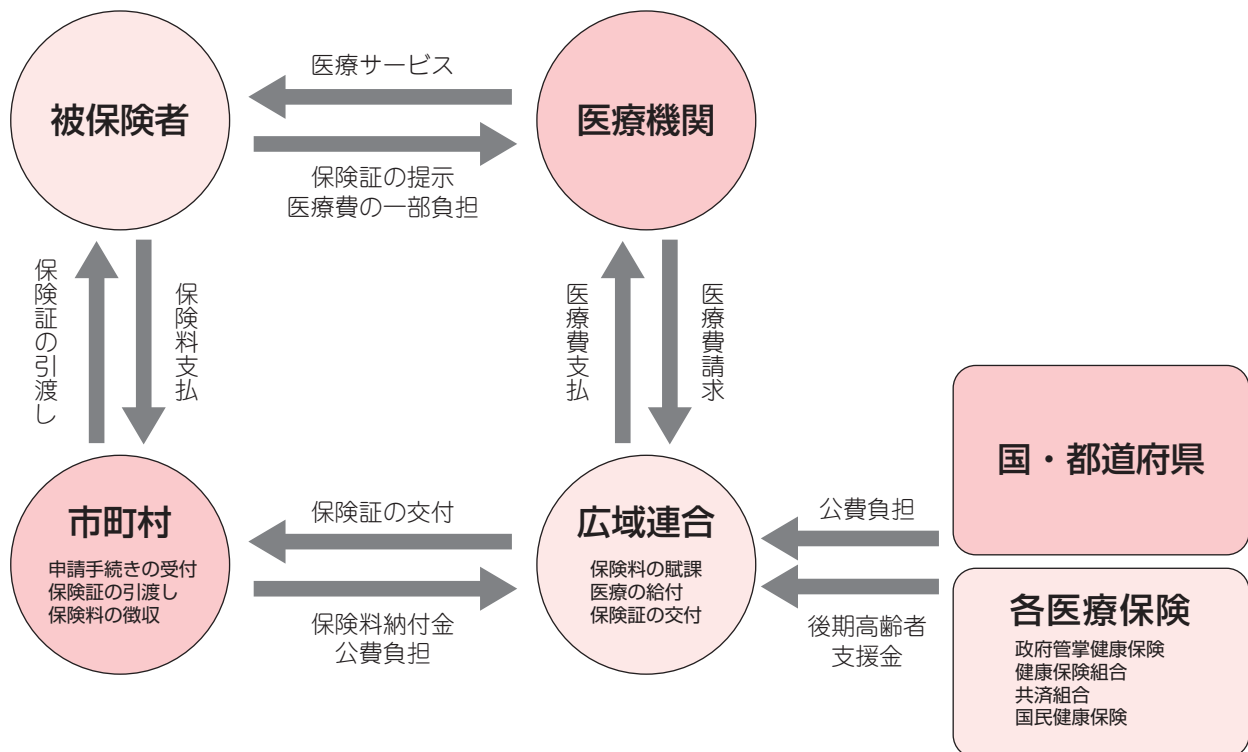
市町村の役割

住民の利便性確保のため、各種申請や届出の受付、保険料の徴収、保険証の引渡しなどの窓口業務は市町村が行います。

広域連合と市町村が行う主な事務

	広域連合	市町村
被保険者に関すること	被保険者の認定・資格管理 保険証の交付 など	被保険者の加入、脱退の届出の受付 保険証の引渡し など
保険料に関すること	保険料率の決定 保険料の賦課 減免や減額の決定 など	保険料の減免申請の受付 保険料の徴収事務 など
給付に関すること	給付の支給（高額療養費）など	療養費等の申請受付 など

後期高齢者医療制度の関連図



お問い合わせ 聖籠町役場 町民課 保険係 ☎ 27-2111 (内線115・116)

40歳以上の方は

乳がん検診を受けましょう

日本では、乳がんにかかる女性は年々増えており、**30歳から64歳の女性では死亡原因の第1位となっています**。早期発見のためには、定期検診が有効です。

検診ではマンモグラフィといって乳房をプラスチックの板に挟んでレントゲン撮影をします。触ってもわからないほどの小さな病変も発見できます。ぜひ検診を受けてください。

また、月1回は自分でも触ってしこりが無いかどうか確認することを習慣にしましょう。

◇ 平成19年度 乳がん検診日程

日 程：平成19年9月6日～25日までの平日午後

場 所：聖籠町保健福祉センター

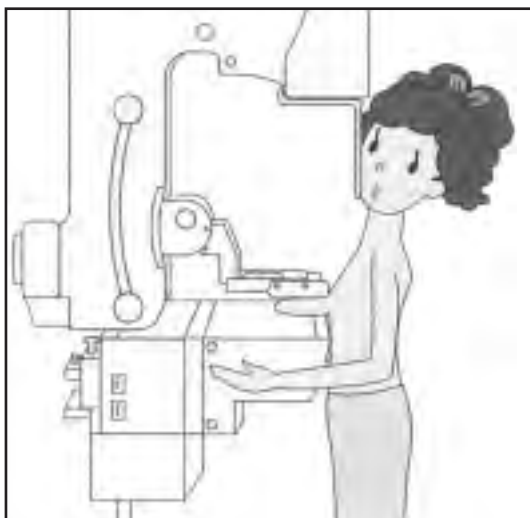
対 象 者：40歳以上の女性（生年月日が昭和43年3月31日以前の方）のうち、平成18年度町の乳がん検診を受診していない方。

検 診 内 容：視触診とマンモグラフィ検診

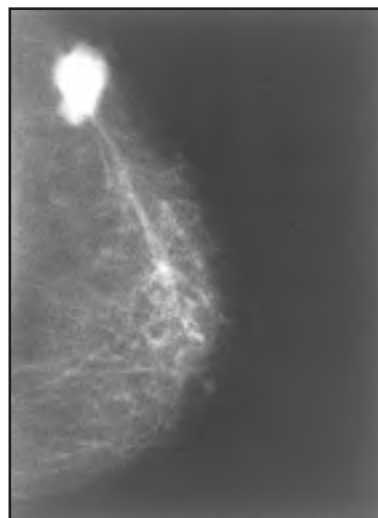
所 要 時 間：受付から終了まで1時間～1時間半くらいです。

検診負担金：1,000円 障害手帳・療育手帳をお持ちの方は無料です。

マンモグラフィ撮影



マンモグラフィによる撮影画像



※ 申込されている方には、すでに受診票をお送りしております。

※ 受診できる人数に制限がありますので、お申し込みや受診日の変更は必ずご連絡ください。

お申し込み・お問い合わせ 保健福祉課 保健衛生係 ☎ 27-6511

行政相談委員に委嘱されました



宮野 幸治 さん
山三賀

平成19年8月1日付けで、宮野幸治さん(山三賀)が総務大臣から行政相談委員に新たに委嘱されて2人体制になりました。

行政相談委員は、国道・国税・登記など国の業務、地方公共団体が国から委任や補助を受けて行っている国民年

人権擁護委員委嘱のお知らせ

人が人として生まれながらに持っている権利を「人権」といいますが、いじめや差別など、人権が侵されたときの身近な相談相手として、国(法務大臣)から委嘱された人のことを「人権擁護委員」といいます。

この度、平野 政要 氏(次第浜3007番地)に平成19年7月から、「人権擁護委員」を努めていただくことになりました。

金・生活保護などの業務についての苦情や意見・要望、お問い合わせなどをお受けいたしますのでお気軽にご相談ください。

相談は無料で秘密は守ります。

なお、相談につきましては、次の内容で行っております。

- 相談日 毎月第二火曜日
- 時間 午前9時～11時
- 場所 保健福祉センター 相談室

役場総務課

☎27-2111 (内線223)

聖籠町には現在4名の人権擁護委員がいます。人権に関する困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は堅く守られます。

役場町民課人権担当

☎27-2111 (内線112)

☎24-7101 新潟地方事務局新発田支局

「第35回 聖籠町PTA連絡協議会研究大会」公演開催のお知らせ

STAGES FROM THE WORLD

地球のステージ

●問い合わせ先

聖籠町PTA連絡協議会事務局
山倉小学校 教頭まで

TEL 27-2504

◆地球のステージとは？

1996年1月15日より集まった、ライブ音楽と大画面の映像、スライドによる語りを組み合わせた、まったく新しいタイプの「非営利」「コンサートステージ」です。世界で起きている様々な出来事を、講演形式ではなく、音楽と大画面のビデオ、スライドに写しだし、語りと曲で構成していく「映像と音楽のシンクロ」ステージです。

(HP: <http://www.e-stage.org/>)

◆出演者紹介

NPO法人「地球のステージ」代表理事 桑山 紀彦さん



ソマリア、ハルゲイサでの診療

これまでタイーカンボジア国境の難民キャンプを皮切りに、湾岸戦争後のイラク、ソマリア、旧ユーゴ、カンボジア、東ティモールなどで医療支援活動が続けてきている医師。現在も年に数回、東ティモールやパレスチナで医療支援活動を展開している。職業は山形県にある上山病院の精神科医。

聖籠町PTA連絡協議会では、町内の児童・生徒の健全育成を目的として、毎年研究大会を実施しています。今年も、昨年度に引き続き、「映像と音楽のシンクロ」地球のステージ」の公演を開催します。

昨年度は「地球のステージ1」を上演し、参加いただいた方からは大変ご好評を頂きました。今年度は「地球のステージ2」国境を越えて」を上演いたします。

昨年度参加いただいた方はもちろん、一般の町民の方も参加可能となっておりますので、ぜひご来場の上、すばらしい感動のステージをお楽しみください。

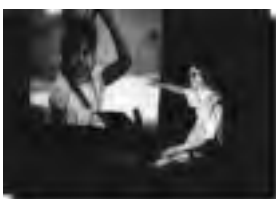
▼とき 9月21日(金)

▼場所 聖籠町文化会館

▼開演 午後7時

(開場 午後6時30分)

▼その他 入場無料



ステージの様子

町の動向

このコーナーでは、役場各課の主な業務、各種委員会の活動などを町民の皆さんにお知らせします。

掲載内容についての、ご意見・ご質問などがありましたら、担当課又は総務課広報担当まで電話か町政ポストのハガキでお願いします。

ふるさと整備課

7月31日(火)

●ウエルネスパーク聖籠に介護老健施設着工

次第浜の「ウエルネスパーク聖籠」にかねてから建設計



画がありました。介護老人保健施設「汐彩の郷」の地鎮祭がとりおこなわれました。当日は施設運営母体の心友会の役員をはじめ、次第浜集落の区長などの役員や土地区画整理組合役員、工事関係者ら約30人が参列し午前10時30分から神事が進められました。

工事は8月から着手され、鉄骨造り3階建て延べ床面積1,133.86㎡、老健施設90床、通所リハビリ10人の施設が平成20年6月には完成する予定です。

保健福祉課

8月2日(木)

●第1回聖籠町障害者自立支援協議会開催

障害者自立支援法に基づき、今後の障害者福祉に関する事項を協議するため、初めての協議会が開催されました。

今回の協議会では、災害等が発生した場合における障害者の安否確認等について協議されました。



町民課

8月2日(木)

●平成19年度聖籠町介護保険運営協議会開催

聖籠町介護保険運営協議会は、介護保険に関する施策が、制度の基本理念にのっとり、町民の意見を十分に反映しながら適切に行われることを目的に調査審議を実施しています。

当日は、今年度から新たに委員となられた方に委嘱状を交付した後、次の事項について事務局から説明を行いました。

- ・平成18年度介護保険給付実績について
- ・平成18年度保健福祉施策事業実績について



学校教育課

7月25日(水)

●第7回聖籠町教育委員会定例会開催

聖籠町教育委員会表彰の被表彰者の承認について審議されました。

聖籠町学校給食共同調理場職員の休職処分について検討されました。

農業委員会

7月25日(水)

●聖籠町農業委員会第20期第5回総会

- ・農地法第4条の規定による許可申請について
 - ・農地法第5条の規定による許可申請について
 - ・農用地利用集積計画による利用権設定申出審査について
- 以上の3項目について審議されました。





アルビレックス 新潟情報!!

**強敵ぞろいの9月
熱い声援をお願い
いたします!**

アジアナンバードを決めるAFCアジアカップに日本代表が参加していた都合で、Jリーグは中断していました。アルビレックス新潟の矢野貴章選手も加わっていた日本代表が3連覇を逃したのは残念でしたが、熱い戦いを東北電力ビッグスワンスタジアムで皆さんにお見せできるのはうれしいかぎりです。

再開したJリーグは、真夏の連戦からはじまりました。8月の激闘を繰り広げたアルビレックス新潟を今月待ち受けるのは、ジェフユナイテッド千葉、柏レイソル、鹿島アントラーズそして昨年のJリーグ王者浦和レッズの4チームです。上位チームが多く、下位に低迷しているとはいえ千葉は非常に質の高いサッカーを展開するチーム。体力的にも疲れが出てくる時期ですが、新潟の選手たちも皆さんの声援に応えようと全力で戦うはず。普段、東港のクラブハウスで鍛え上げた成果を東北電力ビッグスワンスタジアムで見せたいと思います。皆さま、ぜひスタジアムに足を

運びいただき、熱い声援をくださいますよう、お願いいたします。

レディースも熱い戦い なでしこリーグ カップが開幕

一時中断中のモックなでしこリーグデイビジョン1。アルビレックス新潟レディースは2連勝を挙げて中断を迎え、リーグでの順位も6位にまで浮上しています。昨年、悲願のデイビジョン1昇格を果たし、今季は女子サッカーの国内最高峰リーグに挑むこととなりましたが、やはり技術もスピードも一段上のリーグでなかなか自分たちの本来の力や良さを出すことができているかもしれません。

しかし、リーグ戦も一巡して新潟レディースの選手たちも徐々に慣れてきたのか、新潟らしい粘り強いサッカーを見せはじめられています。そんな勢いや手ごたえをしっかりと自分たちのものにしたところですが、9月にはリーグ戦とは別の公式戦、なでしこリーグカップが開催されます。デイビジョン1、デイビジョン2を含めたなでしこリーグの全チームが参加するリーグ戦は、新潟で予選リーグの3

選手紹介

**GK 背番号1
北野 貴之 選手**



先月4日には、ファン投票によって選ばれた選手とリーグの推薦選手によるサッカーの祭典「JOMOオールスターサッカー」が開催されました。アルビレックス新潟からは、サポーターの皆さまに投票で選ばれた矢野貴章選手と坂本将貴選手、そしてJリーグからの推薦で北野貴之選手が出場しました。

プロ5年目を迎えた北野選手は、昨年中盤からGKのポジションに定着すると、今季はここまでの公式戦に出場。札幌大学を中退してアルビレックスに入社して以来、常にストイックな姿勢で練習に臨み、自分を追い込んできた成果が出てきています。

アルビレックス新潟サポーターからの信頼も厚く、一時は日本代表の正GK川口能活選手を抑えてファン投票1位に立っていました。残念ながら、最後には1位の座を川口選手に譲りましたが、将来は日本代表という目標を持つ北野選手にとって、今回のオールスターは貴重な体験となったはず。後半戦も北野選手の活躍に期待がかかります。

試合が開催されます。

アルビレックス新潟レディースの前に立ちふさがるのは、浦和レッズレディース、バニーズ京都、福岡J・アンクラスの3チーム。いずれも強敵ですが、日々の練習の成果を發揮し、予選リーグ突破を果たしてくれるはず。ぜひ、スタジアムにお越しいただき、女子のアルビレックス新潟も応援ください。



(写真・記事提供
アルビレックス新潟)

聖中フェスティバル2007

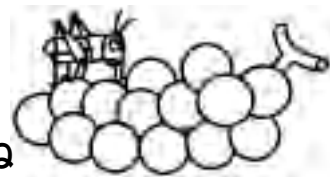
「語り合おう！オラが町の聖籠中学校
～ひとりひとりが輝く中学校をめざして～（仮）」

と き：平成19年 9月16日（日）

と ころ：聖籠町立聖籠中学校

主 催：聖籠中学校学校運営協議会・聖籠中学校

共 催：聖籠中学校PTA・せいろう共育ひろばみらいのたね



当日の主な日程

時 間	学 校	P T A	みらいのたね
9：00～9：10	HB朝会	12：00～14：00	12：00～14：00
9：20～10：30	必修教科の授業参観	カフェテリアにて	カフェテリアにて
10：50～12：00	シンポジウム（体育館にて） 「今、制服のルール・マナーを考える」 全校生徒、保護者、地域の方も参加	各学年PTA企画	野菜、梅干し販売
12：10～12：25	学級終会	駄菓子屋、おにぎり・ フランクフルト販売、 金魚すくい他	パン、ケーキ販売
選択みらい企画委員会による企画		9：00～16：00	喫茶コーナー
		選択みらいの活動紹介、作品展示	野の花サークル企画
14：00～16：15	青春広場にてフォーラム 「望ましい人間関係づくりを目指して —学級・ホームベースのあり方を検討する—（仮）」 ★ 地域・保護者多数の方からご参加を！！		

* 内容は変更になる場合があります。

詳しくは聖籠中学校学校運営協議会事務局（27-7085）にお問い合わせ下さい。

新鮮な野菜、家族でおいしく
いただいております。
”畑のある学校“ 最高です。

教頭 津野



先生方より感想をいただきました。



ジュニアの夏休みの活動
夏休み、ジュニアの生徒達は当番を決めて、
毎朝野菜の水くれと収穫にきています。

九月十六日（日）に行われる聖籠中学校学校
運営協議会主催の「聖中フェスティバル20
07」に「みらいのたね」も共催として参加
します。この日は日ごろ応援してくださって
いる地域の皆様へ感謝の気持ちをこめて「み
らいのたね」らしく、地域が創る学校「のイ
ベントを盛り上げよう」と思います。詳しくは
お問い合わせください。

町民
ホームベースから
せいろう共育ひろば
みらいの
たね

聖中フェスティバル
2007に
行ってみよう

聖籠中学校

～県大会、北信越大会、中部ブロック大会で大活躍～

春から熱い戦を繰り広げてきた中学生の体育大会や発表会。聖籠中学校の皆さんも、日頃の練習の成果を発揮すべく大会に臨みました。

残念ながら、健闘むなしく敗れた方、勝ち進み上位大会に進出された方、それぞれ中学校生活の部活動が終わる日は違うものの、今までの練習で得たものは、試合結果だけではないはずです。

ひとつの節目で感じたことはたくさんあることでしょう。これを胸にこれからも頑張ってください。

● 県中学校総合体育大会 聖籠中学校の対戦結果 ●

<野球>

1 回戦 対田上中 2 - 1 勝

2 回戦 対長岡東北中 1 - 0 勝

準決勝 対十日町中 1 - 2 負

中部日本代表決定戦 (3位)

対糸魚川中 4 - 0 勝

※ 中部地区選抜大会出場決定 (名古屋)

<男子ソフトテニス>

○個人 小野・立川

1 回戦 敗退

<女子ソフトテニス>

○団体

1 回戦 対巻西中 0 - 3 負

○個人 浅野・岡部

1 回戦 敗退

<女子剣道>

○個人 澁谷美沙希 (2年)

1 回戦 敗退

<柔道>

○個人 90k 超級 鈴木修真 (2年)

1 回戦 敗退

<陸上競技>

○女子砲丸投げ

優勝 長石佳織 (3年)

○共通100m

準決勝敗退 天谷友紀 (2年)

予選敗退 平野美樹 (1年)

○共通200m

準決勝敗退 天谷友紀 (2年)

○女子4×100mリレー

予選敗退

(渡辺・天谷・齋藤・平野)

※ 長石・天谷・平野は北信越大会出場決定 (松本)

● 北信越中学校総合競技大会8月7日松本市 陸上部結果 ●

○女子砲丸投げ

優勝 長石 佳織 (3年) 記録12m22

○1年女子 100m

4位 平野 美樹 (1年) 記録13秒29

○2年女子 100m

8位 天谷 美紀 (2年) 記録13秒33

○女子総合

3位 聖籠中学校 記録 14点

● 中部日本地区選抜中学軟式野球大会8月13,14日(ナゴヤドーム球場)結果 ●

1 回戦 対三重県代表 6 - 2 勝

2 回戦 対滋賀県代表 6 - 4 勝

3 回戦 対福井県代表 3 - 2 勝

決勝戦 対石川県代表 2 - 0 勝 (優勝)



町役場を訪問し結果報告

北信越中学校総合競技大会で大活躍された陸上部と中部日本地区選抜野球大会で見事優勝を果たした野球部の皆さんが町役場を訪問し町長に結果報告をしました。

皆さんおめでとうございました。
(8月17日(金))



小野 太樹さん 7歳



小林 果乃さん 6歳



たんさん 12歳



ライオンキングさん 12歳



投稿するときは濃い鉛筆かペンで書いてください。(薄いものは掲載できません) 名前は必ず書いてください。(ペンネーム希望の場合は名前の横にペンネーム『○○○』と書いてください。)

1か月に一人1枚だけ受け付けます。

町の宝 で〜す

7月の
乳児健診から



渡辺 健真 ちゃん



小林 笑 ちゃん



近藤 心里 ちゃん
(5か月児)



高松 華蓮 ちゃん



坂上 水都 ちゃん



佐藤 暖華 ちゃん



伊藤 寿真 ちゃん



八藤後 結心 ちゃん



大澤 空 ちゃん
(5か月児)

元気に育ってね!

この写真は保健福祉センターで行われている乳児健診会場で4か月健診対象乳児を撮影しています。



7月22日、山大夫育成会の皆さんが救急救命講習会を受講しました。講習は、人口呼吸や心臓マッサージの心肺蘇生法と、蘇生率の向上に非常に有効な手段となる電気ショックを利用した除細動器(AED)の操作方法等を習得するものです。当日は、消防署員の方々に講師に、9名の皆さんが心肺蘇生法、除細動器、止血法などの講義を受け、真剣に実習に取り組んでいました。参加者のほとんどが小さな子供を持つ親だったことから、子供に対する心臓マッサージの手法や、子どもが喉を詰まらせ

山大夫育成会で救命講習会 身近な人を助けたい

場合の対応などの質問が出され、参加者からは「いざという時のために貴重な体験ができた」、「定期的に講習を受けたい」などの感想も聞かれました。





さとうしゅんすけさん 7歳



かとうみほ子さん 11歳



げんきつ子さん 8歳



おおさわ ゆうなさん 7歳



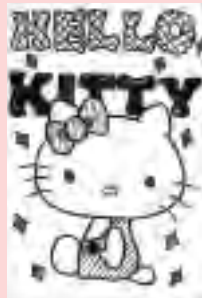
増田 萌さん 7歳



岩瀬 未有さん 9歳



ボスさん 18歳



花美さん 14歳



アンパンマンさん 13歳



てんとう虫さん 13歳



♡Yui大好き♡さん 12歳



17.7キロの双子スイカを

収穫しました

網代浜の堀和子さんのお宅で、17.7キロもある双子のスイカが採れました。このスイカは玉が小さいときから、一本のツルが二本に分かれ二つの玉が生りその上部が一体となつているもので、堀さんも長年スイカを作っているのですが初めて見たそうです。

玉が小さいときに形が悪いので取って捨てようとしたのですが、どういうふうに育つのかと思いきのままにしておいたところ、他のスイカと変わりなくスクスクと育ち17.7キロもの大物になりました。堀さんは、「一輪車でやっ」と家まで運んできました。「近所のおじいちゃんもこんな珍しいスイカは初めて見たと言っていました」と話していました。

渡辺ナツさん(次第浜)の畑で野球のグローブを思わせるような巨大なナスが採れました。よく見てみると一本のツルから4個のナスが生りそれぞれが一体となったようでした。

渡辺さんは、ナスを作り始めて50〜60年になります。2個のナスが一体となっているのは、たまにあるようですが今回のようなのは初めてということでした。



渡辺 ナツさん(次第浜)
お孫さんの
相沢 ひなたさん

渡辺さんは、おじいちゃん二人でナスの他に桃、サクランボ、キュウリなどを作っています。畑には休憩所と電気製品も完備し、朝起きると畑に出かけ夕方まで仕事をしています。「作ったものは近所や親戚に分けています。喜んでくれるのが嬉しいです」「健康は畑のお陰です。何より畑が大好きです」と話してくださいました。

この日は、お孫さんの「ひなたちゃん」も畑に遊びにきており、おばあちゃんの周りを楽しそうに走り回っていました。

巨大なめずらしいナスが!!



▲ 二本松ペンチャーズ



▲ HIGH NUMBERZ



▲ ミディアムスケール



▲ 高松 勝男 さん



▲ 宝探し

第十二回 聖籠夏まつり

町制施行三十周年記念祭として開催された「聖籠夏まつり」八月四日(土)のイベントステージは悪天候により残念ながら中止となりましたが、翌五日(日)は天候にも恵まれ会場の網代浜海水浴場へは、約一万人の皆さんが来場され、宝探し、ビーチコンサートや大花火大会で賑やかな一日を楽しんでいました。



広報せいろは、資源保護のため再生紙と環境にやさしい大豆インキを使用しています。